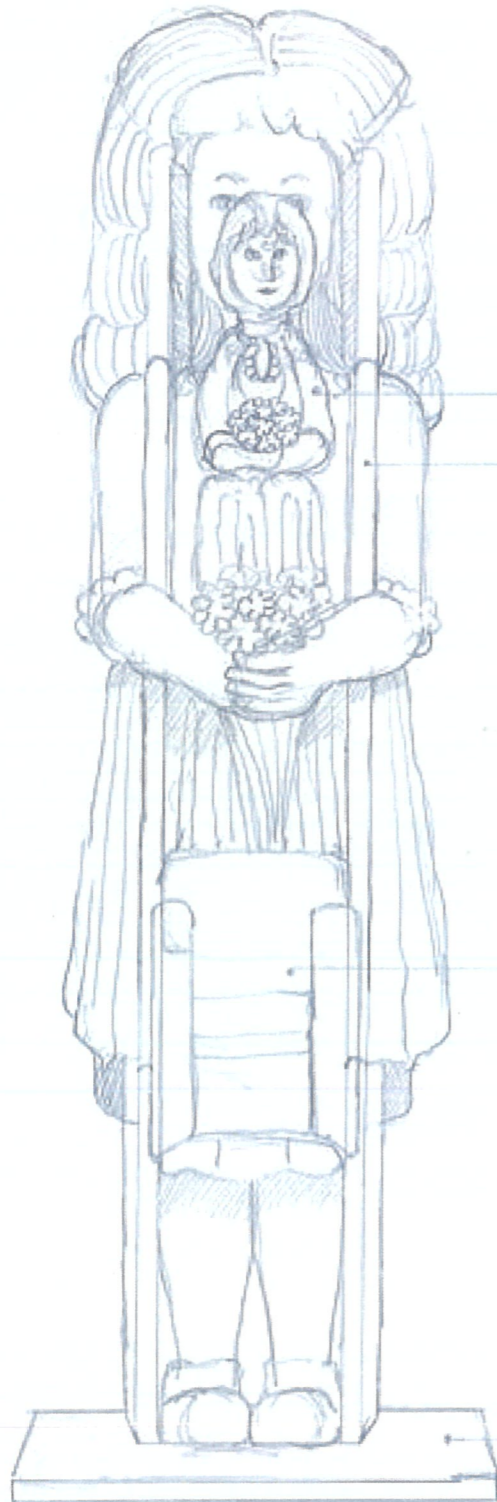


作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

台座置き 壁付

※台座置きの作品は台座のサイズも分かるように記入すること
※台座のサイズは自由

作品 および 設置イメージ・説明・制作方法



台座サイズ
幅500mm°高さ200mm°奥行き500mm

作品のイメージ画より、実際には形のブロック感が強くなります。応募用紙bの、過去の自分の作品の画像、左上の作品のブロック感に近くなる予定です。台座に関しては作品に直接繋げて作る事が可能であれば、台座を取り込んで一つの作品にしたいです。

レリーフ部分のみアクリル絵の具で彩色

板材を嵌め込み支持体に繋げる

有機的な形から板材を使用して直線的な形を繋げる

台座を作品と繋げて自分で作って良いのであれば、形状が変わります。不可能な場合は、上記のサイズの台座に設置します。

作品名	Little Forest		作品NO.	65
素材	樟・板材・アクリル絵の具		想定重量	90 kg
作品サイズ	横幅 400	× 高さ 1500	× 奥行 400	(単位: mm)

作品コンセプト

マンションのエントランスという、入居者が日常的に通るスペースに、少しの非日常が紛れ込むような作品を作りたいです。現実居そうな装いの少女と、童話をイメージした少女の二人がモチーフで、それぞれを丸彫りとレリーフで表現します。二人の人物が重なり、お互いの形に影響を及ぼしあうことで、現実と異世界の境界がゆがむような効果を期待します。また、作品に垂直に板材をはめ込み、その板が地上に伸びて支持体となり、作品を支えつつ作品の一部としての役割を果たします。この構造は、設置される環境と支持体、作品の境界をできる限り曖昧にして、作品自体が地面から生えているような自然な存在感を出したいという狙いから構想しました。あたたかな木の素材感で人の形を彫り、異なる次元の表現を組み合わせることで、かわいいだけではなく、不思議な世界への入り口が垣間見えるような、見る人の想像力が沸き立つ作品を目指します。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真等を配置もしくは貼り付けてください

